

第7回教育委員会会議

令和8年6月9日
午後3時30分
本庁舎屋上会議室

案 件

報告第21号

令和8年度局内・局横断プロジェクトチーム体制について

令和8年度 局内・局横断プロジェクトチーム体制(案)

	No.	名 称	区分	事務局	令和8年度検討・取組内容	設置終了 見込	
特別職 市長・教育長等 が出席する 会議	1	教育シンクタンク検討プロジェクトチーム	継続	総務部 教育デジタル推進課 (教育DX推進G)	学力向上を図るために児童のつまずきを把握するとともに、不登校の実態を把握し、具体的な支援策を検討		
	2	国語・算数・理科教育推進ワーキンググループ	継続	総合教育センター(調査分析G)	ティーチングエンパワーメント事業の進捗状況を共有するとともに、学力が伸び悩む児童への支援の進捗・効果を検証し、各学年・単元における指導のポイントを整理		
	3	英語教育推進ワーキンググループ	継続	指導部 初等・中学校教育担当 (英語イノベーションG)	「大阪市英語力調査」(GTEC)を活用した授業改善プログラム及び大阪市英語教育の方向性等について検討		
	4	学校安心ルール運営委員会 ※R7.12～名称変更(旧 安全で安心できる学校づくりワーキンググループ)	継続	指導部 教育活動支援担当 (生活指導G)	本市における児童生徒が安全で安心して学べる学校づくりを推進するため、学校安心ルールの運用状況や課題を協議し、相互連携を図りながら、そのあり方を検討		
	5	部活動のあり方研究及び地域展開に関する検討会議 ※R8.4～名称変更(旧 部活動のあり方研究及び地域移行に関する検討会議)	継続	指導部 保健体育担当(体育G)	多様なニーズに対応した部活動改革を進め、部活動指導員の人材確保を図りつつ、休日部活動の地域展開に向けてモデル校で取組を実施し、令和8年度以降の段階的な地域連携・地域展開へつなげる	R11.3	
教育改革 プロジェクト チーム	6	学校園の働き方ワーキンググループ ※R8.4～名称及び構成員変更(旧 学校業務改善ワーキンググループ)	改編	教務部 教職員給与・厚生担当	時間外勤務の分析を行い、文科省の示す3分類等を踏まえて今年度の重点取組項目を整理するとともに、「働きがい・満足度の向上」に関する目標(案)を作成し、次年度の重点取組項目を検討	R12.3	
	7	教育ICT活用推進ワーキンググループ	継続	総務部 教育デジタル推進課 (教育DX推進G)	端末更新に向けての調達手法、仕様等の検討、学習者用端末の活用率向上に向けた取組検討、家庭での端末を活用した学習におけるデジタルコンテンツや通信環境等について検討、ICTビジョンの進捗管理	R12.3	
	8	多文化共生教育ワーキンググループ	継続	指導部 教育活動支援担当 (人権・国際理解教育G)	日本語指導が必要な児童生徒の急増に対応し、教室・人材確保や外部連携とICT活用を含む指導体制を拡充、共生支援拠点・日本語指導が必要な子どもの教育センター校・日本語指導担当教員配置校の在り方を整理し、学校全体の指導力向上と中長期的な多文化共生教育の方向性等について検討	R9.3	
	9	小中一貫教育ワーキンググループ	継続	指導部 初等・中学校教育担当 (英語イノベーションG)	義務教育学校・小中一貫校の設置方針に基づき協議を進めるとともに、全市募集の学校の希望状況の要因分析と改善策を検討し、多様化するニーズに対応した教育内容や教育委員会の支援のあり方を調査・研究	R10.3	
	10	学校図書館活用推進ワーキンググループ	継続	中央図書館	教育振興基本計画および第5次子どもの読書活動基本計画を踏まえた学校図書館施策を検討し、学校図書館を活用した授業等の充実を図るとともに、学校司書等配置の効果を検証・分析し、その結果に基づき学校図書館関係職員のあり方を検討	R12.3	
	11	学校配置の適正化推進ワーキンググループ	継続	総務部 学事課	統合後アンケートの内容検討・結果集約(対象校長の意見聴取を含む)を行い、周知用パンフレットを中学校の規定等を反映して改訂		
	12	子どもの体力向上推進委員会	継続	指導部 保健体育担当(体育G)	運動意欲を高める取組、積極的な体力向上の取組を検討し、年3回の子どもの体力向上推進委員会の開催(9月・1月・3月)	R12.3	
	13	システム標準化ワーキンググループ	継続	総務部 教育デジタル推進課 (教育DX推進G)	BPR検討、個別移行計画書の進捗管理、調達システムの要件定義・設計・テスト・データ移行等、連携システムとの連携方法の調整、令和9年度予算要求の検討	R13.3	
	14	総合的読解力育成カリキュラムの推進に向けた内容検討ワーキンググループ	継続	総合教育センター 指導部 初等・中学校教育担当	カリキュラムの実施状況を中間確認し効果検証方法を検討するとともに、年度目標の達成状況を確認し、令和9年度以降の実践の進め方を検討	R9.3	
	15	障がいのある子どもの学びの充実に関するワーキンググループ	継続	指導部 インクルーシブ教育推進担当	自校通級開設校の実施状況と課題を踏まえ、巡回支援・研修を充実しつつ、適切な就学判断ができるような制度の再検討と他校・巡回通級の在り方の検討を行い、開設校拡充の推進方策をまとめる	R11.3	
	16	学校園システム再編成ワーキンググループ	継続	総務部 教育デジタル推進課 (教育DX推進G)	現行業務を整理したうえで、業務系・教職員系システムの再編を検討、校務支援・学習系システムの開発・運用を見直す		
	17	学校事務改善ワーキンググループ	継続	学校運営支援センター 学務担当	不適切事案の分析を踏まえた学校事務改善資料の作成・周知を行い、「学校事務指導・服務監察室」による監察・指導助言で改善を促すとともに、適正な事務遂行に向けた研修を検討・実施	R9.3	
	18	不登校支援のあり方検討ワーキンググループ ※R8.4～名称変更(旧 学びの多様化学校のあり方検討ワーキンググループ) (休止期間:R6.4～R7.3)	継続	指導部 教育活動支援担当 (生活指導G)	開校から2年を経過する学びの多様化学校(心和中学校)における運営、及び、不登校支援に関するあり方について協議		
	19	国際バカロレア(IB)教育の推進に係るワーキング	継続	指導部 初等・中学校教育担当 (英語イノベーションG)	事業の進捗確認とプログラムを活用した授業実践を進め、国際バカロレア機構(IBO)主催の教員研修計画と地域住民向け説明会の実施、学習評価・教育課程編成に関する助言・支援を行う	R11.4	
	20	学校協議会のあり方検討ワーキンググループ ※R7.7設置	継続	指導部 教育活動支援担当 (業務調整G)	学校運営協議会移行に向け、内容修正の検討、関係者調整、条例・規則改正を実施	R9.3	
	21	小中学校におけるスマートフォン・SNS等利用に関する検討ワーキンググループ (旧 小中学校の携帯電話・スマートフォン等対策検討ワーキング会議) (休止期間:R5.4～R8.3)	再開	総合教育センター 指導部 教育活動支援担当 (生活指導G)	スマホ・SNS利用の現状と課題を整理し、児童生徒の安全確保に向けた学校・家庭・地域の役割分担と関係機関との連携の在り方を明確化したうえで、SNSガイドラインに盛り込む内容を検討	R9.3	
	R7 年度未 廃止	-	人事評価制度等検討ワーキンググループ	廃止	教務部 教職員人事担当		R8.3
		-	教員の人材確保・育成検討ワーキンググループ	廃止	教務部 教職員人事担当		R8.3

令和8年度 局内・局横断プロジェクトチーム体制(案)

